



投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所

雨乞い踊り

撮影者 兼田義和さん
撮影日 平成25年8月
撮影場所 深町



押し寄せる夕焼け雲

撮影者 東龍史さん
撮影日 平成25年8月
撮影場所 本郷北二丁目



暑さ忘れる木漏れ日かな。

撮影者 中原康隆さん
撮影日 平成25年8月
撮影場所 佛通寺(高坂町許山)



鉄橋のある風景

撮影者 法代地 昭年さん
撮影日 平成25年8月
撮影場所 宮沖五丁目



テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

投稿写真を募集

応募期限 7日(月)(必着)

応募資格 市内に在住か通勤・通学の人

選考 秘書広報課で選考

※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真の返却は行いません。

※紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載します。

申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲笑顔で声掛けをしながらコーヒーを提供する守永さん

この団体は15年前に結成し、小泉町の介護老人保健施設で利用者と交流しています。現在の会員数は22人です。主な活動

ボランティア活動は自己成長の場

「一番うれしいのは、「コーヒーがおいしかった、ありがとう」と利用者が喜んでくれたとき。笑顔と感謝の大切さを学ばせてもらっている」と語るのは、ふれあいサークル桃で会長を務める守永保之さん。

内容は、施設の利用者への挽きたてコーヒーの提供と手芸教室の開催。施設の行事で出し物も披露しています。

先に入会していた妻、京子さんの送迎をきっかけに、7年前から活動に参加。そして会長に。コーヒーの提供では、守永さんを指名する女性の利用者もいて、「アイドル気分です」と照れ笑いを浮かべます。

「この活動はすっかり生活の一部」と守永さん。「良い雰囲気で行うことができるのが楽しい」と、会員の仲の良さも継続できる理由です。

「ボランティア活動は、自分のできる時にできる範囲で行うもの。続けられれば多くのことを学べる」と笑顔で参加を呼び掛けます。



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。



ふれあいサークル桃
会長 守永保之さん